



JIA 沖縄支部主催

第7期 沖縄未来建築塾

2024年度テーマ 「居場所を作ろう・考えよう」

：今期の未来塾概要・テーマ

沖縄の未来を創造する建築家の育成を目的とし、県内外にて多くの功績を残されている建築家・著名人を講師としてお招きし、過去～現在～未来の沖縄・建築・まちづくり・ものづくりについて学び語り合う場を創出しています。今年のテーマは 「居場所を作ろう・考えよう」 です。

ここで言う「居場所」とは公共に資し、不特定多数の方々が立ち止まれる・座してなにかを行う・ゆんたくできるような場所を指し、住まいの中の個人的な居場所では有りません。

昨年の沖縄未来建築塾では与那原町のまちづくりに関するワークショップを行いましたが、今年も継続していくますが、そこで明らかになったことの一つに誰もが等しくいつでも関われる「居場所の不在」がありました。沖縄の戦前の街を構成する建物は軒先が出ていて、時にはアマハジがあり、街と家を繋ぐ半屋外的な場所が街の中にいくつも存在していました。そのような場所は強い日差しを避けることができ、雨風をしのげ、ユンタクできたり、商売ができるような活きたスペースだったはずです。

現代の沖縄や都市や郊外においてそのような居場所はスターバックスやファストフード店のようなお金を払い、室内に入り込むような有価な居場所に置き換わっていることが多いのかもしれません。しかし、そのような対価を支払って得られる居場所は豊かなまちづくりや風景に貢献しているでしょうか。小さな子供たちやお年を召された方々にとっても幸せな居場所と言えるでしょうか。

今年度の沖縄未来建築塾では現代における豊かな「居場所」を考えたり、探しに行ったり、作ってみる、ことをテーマにして、実践・行動・講義を通して議論していきたいと思います。(細矢仁：JIA 沖縄支部教育研修実務訓練委員長)

一部日程調整中の講座とツアーガございます。随時確定次第お知らせしていきます。

未来建築塾第1回 まちづくりレクチャーNO1

令和6年11月4日（祝日・月曜日）13:30～15:30

講師：國廣純子氏（タウンマネージャー・武蔵野美術大学造形学部建築学科教授）

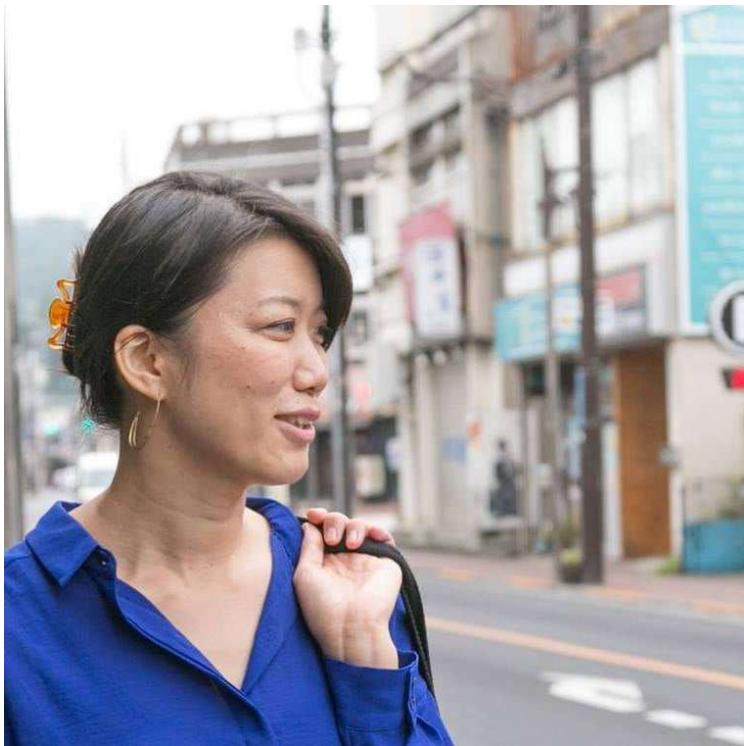
<https://www.facebook.com/numberblack>

題目：「地元から仕掛ける編集型まちづくりのススメ」

場所：与那原町かなちホール

共催：与那原町商工会

行政との共同作業としてのまちづくり枠組み策定や実践をタウンマネージャーとして数多くこなしてきた知見と実践事例をお話いただいたうえで、与那原の町並みや実情をみていただきながら、対話形式にて議論する場を持ちたいと思います。



國廣純子氏略歴：

武蔵野美術大学建築学科教授。慶應義塾大学経済学部卒業後、日本銀行調査統計局勤務
東京理科大学工二部建築学科を経て、三分一博志建築設計事務所にて犬島製錬所担当
2021年より池袋平和通り商店街タウンマネージャー（現職）
2023年より呉市タウンマネージャー（現職）
2021年より調布市まちづくり審査会会長
2022年より同市都市マスタープラン策定委員。
2019年より東京理科大学、芝浦工業大学にて非常勤講師
2020年より早稲田大学非常勤講師
2024年より武蔵野美術大学建築学科教授に就任

未来建築塾第2回→台北視察（蒸暑地域の居場所を考える）[optional tour](#)

令和6年11月16日（土曜日）予定

令和6年11月17日（日曜日）予定　日程調整を行い、令和7年1月～2月に行なう可能性もあります。

集合場所：那覇空港

オプショナルツアーとして実施します。与那原町まちづくりで考えた蒸暑地域の地区計画や都市の有り様、建築的な仕掛けや工夫、は国を跨いで参考になるところがあるでしょう。より一層熱帯に近づく台湾の地で新たな視点や都市構造を見出しが出来るところが良いですね。

◇台北の街区形成・都市構造・蒸暑地域の居場所視察

◇展演芸術中心=Performing Arts Center（設計：OMA：Office for Metropolitian Architecture）

◇台湾大学社会科学棟（設計：伊東豊雄）

※那覇空港・台北の旅費・移動費などは、全額自己負担となっております。

※パスポートも必要となりますので、出発までに取得をお願いいたします。

未来建築塾第3回→居場所関連のレクチャーNO2

令和6年12月7日（土曜日）13:30～16:30（日程調整中）

講師：小野寺匠吾 小野寺匠吾建築設計事務所代表取締役

集合場所：P's SQUARE 会議室（沖縄県浦添市西原2-4-1）

仮題）「環境から考えるデザイン・大阪・関西万博河森館を通して」

実作紹介・OSOでの取り組み・大阪万博河森館における環境配慮をデザインにつなげていく戦略と思考と実践、などについて。



小野寺匠吾氏略歴：

2007 法政大学工学部建築学科 富永謙研究室 卒業

2010 - 2017 SANAA/ 妹島和世 + 西沢立衛

2018 小野寺匠吾建築設計事務所（OSO）設立

2022 OSO Research 発足

大阪万博シグネチャーパビリオン河森館設計監理中

主な受賞

- dezeen Awards 2018 Work space Interior of the year 受賞 [中庭のあるオフィス]
- FRAME Awards 2019 Small apartment of the year 受賞 [光と風が通る家]
- New Zealand Best Design Awards 2020 / ファイナリスト選出 [B Squared]
- ひろしま住まいづくりコンクール 2021 リフォーム部門奨励賞受賞 [蔵宗の住宅]
- 横浜市公共建築100周年記念設計コンペ（根岸森林公園トイレ）入賞 [木と土のパーゴラ]
- DFA Design for Asia Awards 2022 / Merit Award winner [秋谷の住宅]

未来建築塾第4回→大阪関西万博工事会場見学

令和6年12月14日（土曜日）調整中

集合場所：関西空港

※関西空港・万博会場までの旅費・移動費などは、全額自己負担となっております。

未来建築塾第5回－居場所関連のレクチャーNO3

令和7年1月25日（土曜日）13:30～15:30

講師：小山光 株式会社キー・オペレーション代表取締役

<https://www.keyoperation.com/about/>

場所：P's SQUARE 会議室（沖縄県浦添市西原2-4-1）

「（仮題）都市の居場所について」

ZARAなどに代表される数多くの都市商業施設の設計を通して考えられた視点、最近数多く発表されている都市集合住居における都市景観や脚元の居場所についての考察と実践についてお話しいただきます。



1970	東京生まれ
1994	東京都立大学工学部建築学科卒業（小林克弘研究室）
1996	ロンドン大学バートレット校建築修士課程優等修了
1998	東京工業大学建築学科修士課程修了（坂本一成研究室）
1998	アトリエ・コ創立
1998	Zara Japan Corp.
2001	ARB(Architects RegistrationBoard) 登録
2002-2003	David Chipperfield Architects
2002	英王国立建築家協会（RIBA）会員
2003-2005	Zara Japan Corp.店舗開発部長
2005	(有)アトリエ・コ・アーキテクツ設立
2006	(株)キー・オペレーションに改称



JIA 沖縄支部主催

第7期 沖縄未来建築塾 申込書

2024年度テーマ 「居場所を作ろう・考えよう」

お名前	(男・女)	<p>写真 (任意)</p>
ふりがな		
生年月日	西暦 年 月 日 (満 才)	
CPD 番号 (お持ちの場合)		
携帯電話		
Email		
現住所 JIA からの返信先□	〒	
勤務先名 (学校名)		
勤務先 (学校) 住所 JIA からの返信先□	〒	
学歴・職歴 主な活動等		
受講動機、自己 PR 受賞歴等		

この申込書に必要事項を記入し下記まで FAX、Email または郵送してください。

JIA からの返信先住所を選び□にチェックを入れてください。

〒901-2101 沖縄県浦添市西原1丁目4番26号 沖縄建築会館内

JIA 沖縄支部事務局宛 沖縄未来建築塾申込み

TEL: 098-943-8949 FAX: 098-943-9727 info@jia-okinawa.org

受講登録料：3,000 円

応募一次締切：2024年11月1日（金）

お申し込み用紙を送信いただいた時点では受講は確定していません。

折返し担当者よりご返信させて頂きます。今年度に限り随時受講受付いたします。